

# 学校と家庭で育む

# 情報モラル



GIGA スクール構想で、さらに活用が進むインターネットを利用した学びは、学校以外の場所や家庭でも行うことができます。

インターネットを活用する機会が増える中、子どもたちの安全で安心な「新しい学び」を保障する上で、「情報モラル」は、今後さらに大切になります。このリーフレットを活用し、学校と家庭が連携して「情報モラル」を育むことが重要です。



## GIGAスクール構想で目指す 新しい学び

令和3年度から、子どもたち一人ひとりに配付された「アカウ  
ント」で、それぞれの端末からログインをして、「クラウドサービ  
ス」を使った学習が始まります。「コンピュータ」が、文房具の一  
つとなり、子どもたちの学びを支えます。

新しい学びの環境で、コンピュータやインターネット等を活  
用し、子どもたちは、さらに主体的、対話的で深い学びが可能と  
なり、社会を生き抜く力を身に付けていきます。



## 情報モラル教育の重要性

一方で、インターネットはよい面だけではなく、危険もあ  
ります。使い次第で「加害者」にも「被害者」にもなりま  
す。

そこで、学校の指導だけでなく、家庭と一緒に子どもたちに「情報モラル」を育んでいくことが求められます。

## Check!

### 家庭でお子さんと一緒に確認してほしいこと

家庭と学校が連携して  
**情報モラルを育むこと**

インターネットは、使い次第で  
**加害者にも被害者にもなること**

心配なことや気になることがあった場合、家族や  
先生などに**必ず相談してほしいこと**

## GIGA スクール構想と情報モラルに関する Q&A

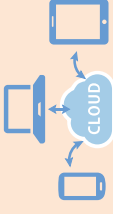
### Q1 アカウントとは？

**Answer**  
アカウントとは、個人の名前や学年、出席番号などにひもついた固有のIDやパスワードのことです。個々に応じたクラウドサービスの利用による学習が可能となります。  
アカウントは、個人で管理し、他人との共有は絶対に行わないでください。



### Q2 クラウドサービスの利用とは？

**Answer**  
端末ではなく、インターネットのクラウド上にデータを残すことができます。万が一、故障等で端末が使えなくても、他の端末でログインして学習を続けることができます。



### Q3 保護者は何をすればいいか知りたい

**Answer** 「青少年インターネット環境整備法」には、以下のような保護者の責務について規定されています。

- フィルタリング等の利用により、子どものインターネットの利用を適切に管理する
- 子どものインターネット利用状況を適切に把握する
- 子どもがインターネットを適切に活用する能力の推進に努める
- 不適切な利用により、売春、犯罪の被害、いじめ等様々な問題が生じることに留意する



### Q4 さらにインターネットから子どもを守る方法を知りたい

**Answer** 以下の資料を参考にしてください。

《横浜市教育委員会人権教育・児童生徒課/平成31年3月発行》  
子どもの「心」を育てこそ 安心・安全なスマホ・SNS利用

具体的な場面において、どのように子どもの心を育てていくか、家庭でのルール作り等が分かるリーフレットになっています。ぜひご利用ください。



《文部科学省》  
情報モラルに関する指導の充実に関する  
《児童生徒向けの動画教材、教員向けの指導手引き》・《保護者向けの動画教材・スライド資料》  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/zyouhou/1368445.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1368445.htm)



《日本データ通信協会》  
インターネットやメールのトラブル別のトラブル別の、関連省庁・団体・機関や民間企業についての相談先  
<https://www.dekkyo.or.jp/soudan/contents/info/inquiry.html>

